

# 全国の消費者に迷惑をかけないためにも、 まず生産者である組合員や職員を防衛

大事な野菜、米などの収穫時期を控え、職員や組合員に万が一のことがあれば、全国の消費者にも迷惑をかけてしまうという危機意識から、業務用プラズマクラスターイオン発生機を全事業所に配備することになりました。



## ■導入企業



### 鳥取西部農業協同組合 (JA鳥取西部)さま

- 鳥取/米子市ほか
- 鳥取県西部の9市町村をエリアとされる。

## ■導入商品

### プラズマクラスターイオン発生機 IG-840×78台

- 2009年9月、本所、各支所のほか、営農センター、集荷所、農機・自動車センターなど、全事業所に設置。

## こんなソリューションを実現しました

## Before

### 導入前(課題)

1

空気環境に対する不穏なニュースに触れるたびに、手をこまねているわけにはいかないと危機意識を募らせていました。

2

どこかの一部門、一事業所が不測の事態に見舞われるだけで、事業全体に大きな影響が出てしまうことを危惧しました。

3

生産者である組合員や、集出荷をサポートする職員に万が一のことがあれば全国の消費者に迷惑がかかります。収集・出荷を止めるわけにはいきません。

## After

### 導入後(効果)

1

プラズマクラスターイオン発生機を導入したことで、先手を打って予防線を張ることができ、各自の健康管理との相乗効果を発揮しています。

2

本所の信用、共済、営農など各部門を始め、各支所、営農センター、農機・自動車センターなど全事業所にくまなく設置して対応できました。

3

プラズマクラスターのおかげで、最盛期を迎えた白ネギ、ブロッコリー、米などの順調な収穫、全国への出荷が続いています。

## ■インタビュー



鳥取西部農業協同組合 (JA鳥取西部)  
 (左) 代表理事組合長 高見 俊雄 さま  
 (右) 代表理事常務 植田 秋博 さま

### 先手を打って対処しなければという思いが募りました。

全国各地はもとより、鳥取県下にも広がる空気環境についての不穏なニュースに触れるたび、このままでは当農協のエリアに影響が出てくるのも時間の問題だと、危機意識を募らせていました。

生産者である組合員の皆さまや、その活動をサポートする農協職員に万が一のことがあつては一大事ですからね。大きな被害が起きる前に、事前にはできるだけことはやっておこうと、プラズマクラスターイオン発生機導入の検討を始めました。



### 実証データと家庭用を購入された組合員の方からの好評ぶりが決め手に。

様々な機器がある中で、プラズマクラスターイオン発生機を選んだ理由は、国内外の研究機関によって実証されている高い効果です。そして、この実証データを裏付けるように、実際にプラズマクラスターイオン発生機を使用されている組合員の皆さまからも好評の声をいただいていた。

当組合では、組合員の皆さまの健康管理を促進するため、早くからプラズマクラスターイオン発生機を販売してきましたが、購入された方から、とても効果が高いという喜びの声が数多く集まっていたのです。これらが決め手になり、プラズマクラスターイオン発生機の導入を決定しました。



### 野菜の出荷を止めるわけにはいかない。

導入の検討から設置にいたるまで、とにかく迅速に決断、行動しました。もたもたしているうちに被害に見舞われると、せっかく大事に育ててきた農産物の出荷が止まってしまうからです。

ちょうど白ネギやブロッコリーの収穫の最盛期が控えており、米の収穫も始まるという大切な時期でしたから、スピーディに管内の全事業所へ計78台のプラズマクラスターイオン発生機を一斉導入いたしました。



組合員の皆さまと職員を守るべく全事業所に導入

### 一部門でもストップすれば、その影響は全国の消費者に及んでしまう。

農協の各施設は毎日大勢の組合員の皆さまが来られる、いわば組合員と職員のコミュニケーションの場ですから、そこでまず予防線をしっかり張っておかなければなりません。

本所の信用、共済、営農など各部門を始め、各地の支所、営農センター、農機・自動車センターなど、一事業所、一部門でも活動がストップしてしまうと、その影響は事業全体、ひいては全国の消費者の皆さまにも及んでしまいます。こうした事態を避けるためにも、できることはやっておくべきだと思います。



各支所を始め、  
 農機・自動車センターにも設置

